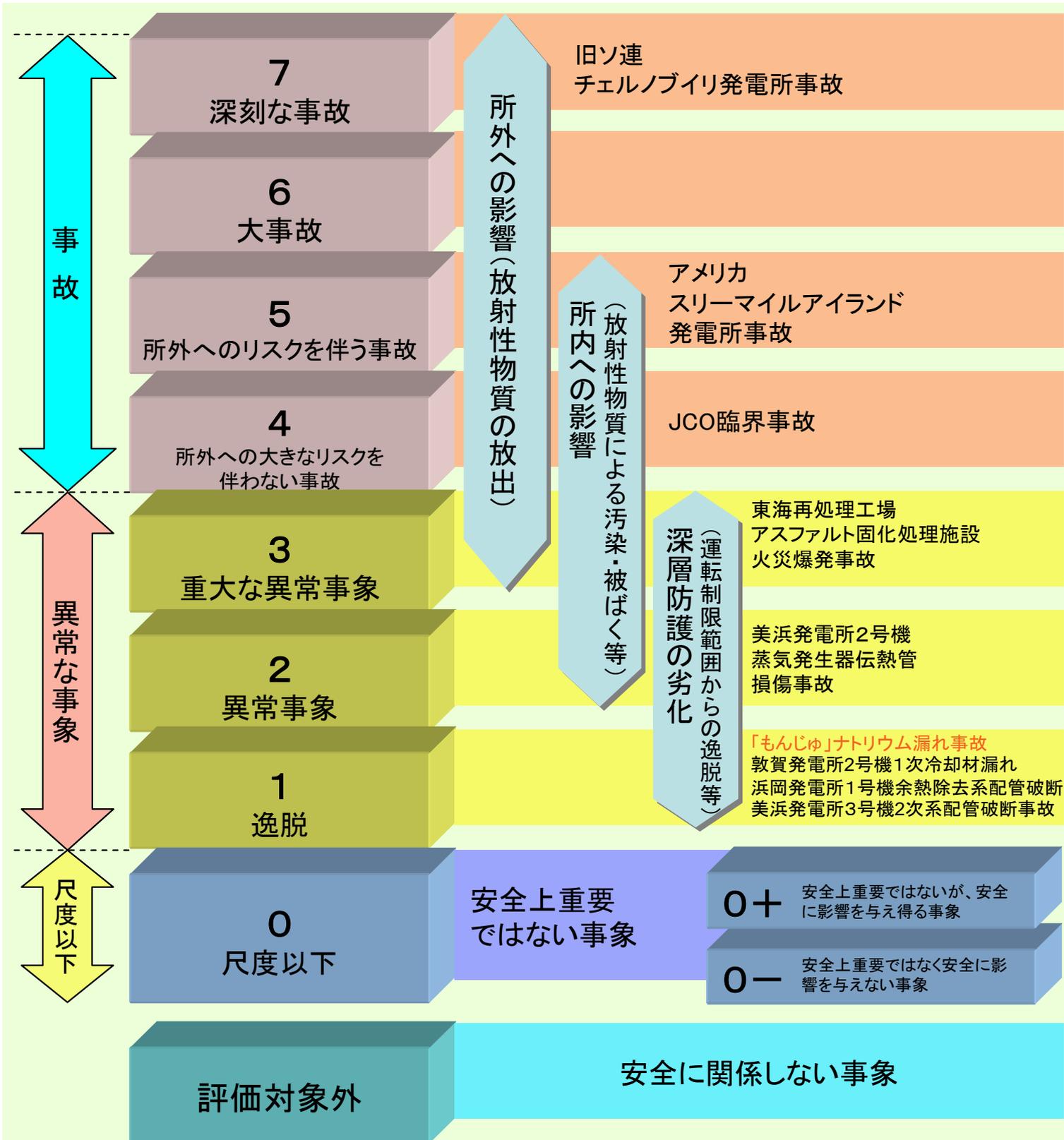


国際原子力事象評価尺度(INES)

「もんじゅ」等の原子力施設における事故・トラブル等の影響度合い(重大性)は、国際原子力事象評価尺度(INES)を用い、レベル0から7までの8段階で評価されています。



参照: 資源エネルギー庁「原子力 2007」

深層防護: 原子炉施設の安全設計の思想を表したもので、まずは異常な事態が発生しないよう設計し、且つ異常な状態が発生したとしてもそれが拡大しないように設計するとともに、さらに万一、事故状態に至った場合にも、その影響を緩和する設計とし、確実に安全を確保しようというものです。6頁の図も参照下さい。